

○消防団運営要綱

平成10年3月31日 甲令達第5号

改正 平成17年第12号、同20年第6号、同24年第6号、同26年第2号、同27年第10号

消防団運営要綱（昭和38年発消第262号甲令達）の全部を次のように改正し、平成10年4月1日から実施する。

第1 趣旨

この要綱は、消防団の運営について必要な事項を定めるものとする。

第2 任務

消防団は、震災、水災その他非常災害発生時における消火、人命救助、救護その他の消防防災活動、火災等発生時における消防警戒区域の設定、警戒その他の消防隊が行う消防防災活動に対する補助活動及び火災予防の推進、自主防災組織の指導その他の地域防災活動を行うことを任務とする。

（平成15年第6号）

第3 活動

1 出場の区分

消防団がその任務を遂行するために活動する場合の出場は、別表のとおり区分し、当該出場の報告は、情報処理システム管理運営規程（平成24年名古屋市消防局訓令第10号）別表に定める消防情報システムに入力することにより消防長に行うこと。

2 出動の区分

非常災害又は火災等（以下「災害等」という。）が発生した場合における消防団の出動の区分は、次のとおりとする。

(1) 区域内出動

消防団の区域に災害等が発生した場合で、災害等の覚知と同時に出動するもの

(2) 区域外出動

消防団の区域以外の区域において、あらかじめ所轄消防署長（以下「署長」という。）が定める災害等が発生した場合に出動するもの

(3) 特命出動

その他消防長又は署長の命令に基づき出動するもの

3 災害活動報告

団長（団長が出動していない災害にあつては、その代理者）は、消防団が災害現場から引き揚げる場合は、その活動状況及び人員、器材等の異状の有無を指揮官（指揮官が出動しない災害にあつては、部隊運用担当官）に報告し、指揮官はその内容を出動記録票（第1号様式）に記録すること。

（平成15年第6号、平成24年第6号、平成27年第10号）

第4 消防資器材

消防防災活動その他消防団の活動に必要な消防資器材は、予算の定める範囲において消防団に配置する。

第5 定員指導

消防団の階級別定員及び要員別定員は、別に定める基準に基づき指導する。

第6 新設

消防団の新設は、毎年4月1日とする。

第7 任命等

1 任命

(1) 種類

名古屋市消防団規則（昭和38年名古屋市規則第97号。以下「規則」という。）第6条に規定する任命の種類は、次のとおりとする。

ア 採用

採用とは、現に消防団員（以下「団員」という。）でない者を団員の職に任命することをいう。

イ 昇任

昇任とは、団員を現に属する階級より上位の階級に任命することをいう。

ウ 降任

降任とは、団員を現に属する階級より下位の階級に任命することをいう。

エ 移籍

移籍とは、団員を現に属する消防団以外の消防団の団員に任命することをいう。

(2) 発令

ア 団員の任命は、原則として任命しようとする月の初日に行う。

イ 団員の解任は、原則として解任しようとする月の末日に行う。

(3) 採用

ア 年齢制限

団員の採用は、65歳以下の者とする。

イ 手続き

(ア) 団員（消防団長（以下「団長」という。）を除く。）を採用しようとするときは、団長は、団員になろうとする者から意向書（第1号様式の2）及び本人確認書類の写しを提出させ、名古屋市消防団条例（昭和38年名古屋市条例第64号。以下「団条例」という。）第3条各号及び第3条の2各号の該当の有無及び団員としての適格性を確認し、署長を経由して市長に消防団員任命承認申請書（第2号様式）を提出すること。

(イ) 団長の採用については、署長は団長になろうとする者から意向書及び本人確認書類の写しを提出させ、団条例第3条各号及び第3条の2各号の該当の有無を確認し、意向書及び消防団の推せんの書類を市長に提出すること。

(4) 昇任

ア 団長は、消防団への貢献の度合い、勤続年数等を考慮し、団員を昇任させること。

イ 団長への昇任については、署長は消防団の推せん書類を市長に提出すること。

ウ 団長は、団員が次に掲げる（ア）に該当する場合にあっては2階級まで、（イ）に該当する場合にあっては1階級を退職の日に特別昇任させることができる。

（ア）公務により死亡したとき、又は公務により負債し、若しくは疾病にかかり、治った場合において消防団員等の災害補償に関する条例（昭和36年名古屋市条例第10号。以下「補償条例」という。）第2条においてその例によることとされる非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令（昭和31年政令第335号。以下「令」という。）別表第3に定める等級のうち、第2級以上（補償条例第2条においてその例によることとされる令第6条第3項第3号の規定により第2級以上とされる場合を含む。）の等級に該当する身体障害を残すに至り、退職するとき。

（イ）災害現場等で功績が顕著であったとき。

2 解任

団員が退職しようとするときは、退職願（第3号様式）を提出させること。

3 再任

団条例第4条に規定する任期を終了し、継続して再任する場合にあっては、再任に伴う新たな事務を要しないものとする。

4 辞令

規則第6条に規定する辞令は、辞令（第4号様式）とする。

5 報告

(1) 団長は、任命又は解任を行ったときは、消防団員任命・解任報告書（第4号様式の2）により市長に報告すること。

(2) 任命及び解任による団員の実員状況は、消防情報システムに入力することにより速やかに市長に報告すること。

（平成15年第6号、平成20年第6号、平成24年第6号、平成27年第10号）

第8 分限及び懲戒等

1 退職

(1) 団員は、団条例第3条第2号に該当しなくなった場合は、原則として退職しなければならない。

(2) 団長（前(1)に該当する団員が団長のときは市長。）は、前(1)による場合に団員から退職する旨の申し出がない場合は、団条例第5条に基づき分限処分をしなければならない。

ただし、団長（前(1)に該当する団員が団長のときは市長。）が引き続き当該消防

団で活動できると認めた場合は、この限りでない。

2 辞令の交付等

規則第7条第1項に規定するその旨を記載した辞令とは、処分を記した辞令とし、処分の事由を記載した説明書を辞令の交付に際して交付する。

なお、同条第2項の規定による報告は、消防団員分限・懲戒報告書（第5号様式）によるものとする。

（平成20年第6号）

第9 服務

1 規則第8条に規定する長期とは、傷病の療養、出張、旅行その他やむを得ない事情により、1月以上にわたるものとし、その旨の届出は、消防団員休務届（第5号様式の2）によるものとする。ただし、期間は、1年を超えない範囲とする。

2 団長は、前項の規定により団員から届出を受けた場合は、その旨を速やかに市長に報告するものとする。

（平成20年第6号、平成27年第10号）

第10 表彰

1 規則第13条第1項に規定する表彰の申請は、消防団（員）表彰申請書（第6号様式）により署長が行うこと。

2 規則第13条第1項第1号に規定する平素よく団務を遂行し、その成績が特に優秀で他の模範であるとは、次のとおりとする。

(1) 年間を通じて団条例第2条に規定する定員に対する充足率が極めて良好であること。

(2) 年間を通じて団員の出場率が極めて良好であること。

(3) その他諸般の状況において他の模範であると認められること。

3 規則第14条第1項に規定する表彰のうち、功労表彰、功績表彰又は優良表彰の申請は、消防団（員）表彰申請書により署長が行い、退職功労表彰の申請は、消防団員退職功労表彰申請書（第7号様式）により団長が行うこと。

4 規則第14条第1項第4号の退職功労表彰における勤続年数は、その者が団員として採用された月（15日以前の場合は、1月、16日以後の場合は半月とする。）から起算し、退職するまでの月（16日以後の場合は1月、15日以前の場合は半月とする。）計算によって算出する。この場合において、従前に退職し再び団員となった者の勤続年数の計算にあたっては、再び団員となった月を計算に入れないこと。

なお、昭和30年以降当市に編入された地域の消防団の発足は昭和22年4月1日とみなし、当該消防団の団員の勤続年数を計算する。

（平成17年第12号）

第11 削除

第12 消防団員証

規則第19条第1項に規定する消防団員証は、本市が発行し、交付する。

（平成26年第2号）

第13 帳簿

- 1 規則第23条の規定による帳簿（出動計画簿を除く。）は、第8号様式から第16号様式までとする。
- 2 規則第23条第6号に規定する出動計画簿は、次に掲げる事項について作成すること。
 - (1) 団員の召集要領
 - (2) 団員の任務分担
 - (3) その他出動に関する事項

第14 報告

規則第25条第1項に規定する団員の死亡又は負傷若しくは疾病の報告は、消防団員殉職報告書（第17号様式）又は消防団員傷病発生報告書（第18号様式）とする。

第15 出場依頼書等

- 1 出場依頼書及び出場証明書
 - (1) 団長は、団員（団長を除く。）から消防団の活動に従事するための依頼書又は従事した場合の証明書の交付の申出があった場合は、消防団員出場依頼書又は消防団員出場証明書を発行する。
 - (2) 署長は、団長から消防団の活動に従事するための依頼書又は従事した場合の証明書の交付の申出があった場合は、消防団員出場依頼書又は消防団員出場証明書を発行する。
- 2 就任届
 - (1) 団長は、団員から（団長を除く。）消防団員としての身分に関する証明書の交付の申出があった場合は、消防団員就任証明書を発行する。
 - (2) 署長は、団長から消防団員としての身分に関する証明書の交付の申出があった場合は、消防団員就任証明書を発行する。

別表（平成15年第6号、平成27年第10号）

区 分	活 動 内 容
災 害 対 応	火災並びに救助、警戒及び救急事案に出動したとき。
警 戒 警 備	災害対応以外の警戒活動に従事したとき。
非 常 配 備	非常配備に伴う活動等に従事したとき。
訓 練 指 導	自主防災訓練等地域住民が参加する訓練において、指導的立場で参加したとき。
教 養 訓 練	消防長、署長又は団長が実施する消防団員のための訓練又は教養に参加したとき。
火 災 予 防	火災予防活動に従事したとき。
地 域 活 動	地域住民等に対する協力、支援及び防災意識の啓発に関する活動に従事したとき。
そ の 他	その他消防団の活動に従事したとき。

第1号様式（平成27年第10号）

（表）
出 動 記 録 票

消防団 _____

現 着 日 時	年 月 日			AM PM	時 分
出 動 場 所					
出 動 種 別 (該当種別に✓)	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> 救助 <input type="checkbox"/> 警戒 <input type="checkbox"/> 救急				
活 動 概 要	※ 人員、器材等の異状の有無 ⇒ 無 ・ 有 ()				
引 上 日 時	年 月 日			AM PM	時 分
出 動 人 員	名	活 動 時 間 (現着～引上)	時間 分		

消防団責任者 (階級) _____ (氏名)

消防署責任者 (署名) _____
(指揮官等)

※ 署名後、写しを「消防団責任者」に手渡す。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

（裏）

留意事項

- 1 消防団が火災等に出動した場合は、必ず本票を作成する。（複数の消防団が出動した場合は、団ごとに作成する。）
- 2 「現着日時」は、最初に災害現場に到着した消防団員の現着日時、「引上日時」は、最後に災害現場を引き上げた消防団員の引上日時をそれぞれ記入する。
- 3 消防署責任者は、本票を帰署後速やかに消防団担当者に手渡す。
- 4 何らかの理由により、災害現場で本票の写しを消防団責任者に手渡すことができない場合は、現着日時、出動人員及び消防団責任者名等必要事項を聴取し、帰署後速やかに作成する。作成後、写しを当該消防団に渡す。

第1号様式の2（平成20年第6号、平成27年第10号）

（表）

<p style="margin: 0;">意 向 書</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">年 月 日</p> <p style="margin: 0;">（あて先）名古屋市 消防団長 （名古屋市長）</p> <p style="margin: 0;">現 住 所</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0;"> <p style="margin: 0;">勤務（在学）先住所</p> <p style="margin: 0;">勤務（在学）先名称</p> </div> <p style="margin: 0;">フリガナ 氏 名</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">印</p> <p style="margin: 0;">生年月日 年 月 日生</p> <p style="margin: 0;">私は、名古屋市 消防団に入団を希望します。</p>			
<p>※ 団長（署長）確認欄 （氏名 印）</p>			
<p>団 条 例 第 3 条 各号の該当の有無</p>	<p>団 条 例 第 3 条 の 2 各号の該当の有無</p>	<p>健 康 状 態</p>	<p>団 員 と し て の 適 格 性</p>

団条例第3条 団員の任命は、次の各号のいずれにも該当する者のうちから行う。

- (1) 年齢が18歳以上であること。
- (2) 当該消防団の区域内（水上消防団にあつてはその区域外を含む。）に居住し、勤務し、又は在学していること。

団条例第3条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、団員となることができない。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

注1 本人確認のための証明書類（裏面参照）の写しを添付すること。

- 2 ※印の欄は、記入しないこと。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

（裏）

本人確認のための証明書類について

本人確認のための証明書類は、1点で確認できるものと、2点必要なものがあります。

※ 1点で確認できるもの

運転免許証、住民基本台帳カード、旅券、小型船舶操縦免許証、宅地建物取引主任者証、電気工事士免許、認定電気工事従事者認定証、特殊電気工事資格者認定証、耐空検査員の証、検定合格証等

次の条件を満たすものに限りますのでご確認ください。

- ・ 入団を希望する方の氏名及び住所と同一の氏名及び住所が記載されているもの
- ・ 写真の表示があるもの
- ・ 有効期限又は有効期間があるものについては有効なもの、それ以外のものについては意向書を提出する日前6月以内に作成されたもの

※ 2点必要なもの

A欄とB欄から1点ずつ又はA欄から2点（B欄から2点は不可）

A	健康保険等の被保険者証、介護保険被保険者証、国民年金等の手帳、年金証書等
	<p>次の条件を満たすものに限りますのでご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入団を希望する方の氏名及び住所と同一の氏名及び住所が記載されているもの ・ 有効期限又は有効期間があるものについては有効なもの、それ以外のものについては意向書を提出する日前6月以内に作成されたもの

B	学生証（生徒手帳）、会社の身分証明書、公の機関が発行した資格証明書
	<p>次の条件を満たすものに限りますのでご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真の表示があるもの（写真をはり付けたものについては、写真のはり替えができないように特殊加工されているもの）

第3号様式

退 職 願

年 月 日

名古屋市 消防団長 様
(名古屋市長)

階 級
氏 名

印

このたび の都合によって退職したいので願い出ます。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第4号様式

辞 令	
(団 名)	(氏 名)
(階 級)	
(発令事項)	
年 月 日	
名古屋市 消防団長 印 (名古屋市長)	

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第5号様式

消防団員分限・懲戒報告書 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">年 月 日</div>					
名古屋市長 様			名古屋市 消防団長 印		
名古屋市消防団条例第 条の規定により団員を分限・懲戒処分にしたので報告します。					
種 別		分限（免職・失職）		懲戒（免職・戒告）	
団 名	階 級	氏 名			
任命年月日				分限・懲戒 発令年月日	
事 由					
その他参考 事 項					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第5号様式の2（平成20年第6号、平成27年第10号）

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">消 防 団 員 休 務 届</p> <p style="text-align: right; margin: 10px 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0;">名古屋市 消防団長 様 （ 名 古 屋 市 長 ）</p> <p style="text-align: center; margin: 20px 0;">氏 名 印</p> <p style="margin: 10px 0;">次のとおり消防団活動に服務できませんので、名古屋市消防団規則第8条の規定により届け出ます。</p>			
団 名		階 級	
任 命 年 月 日			
現 住 所			
勤務（在学）先住所			
休 務 期 間	年 月 日 ～		年 月 日
休 務 の 事 由			
そ の 他 特 記 事 項			

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする

第6号様式（その1）（平成17年第12号）

第 号
年 月 日

名古屋市長様

消防署長 印

消防団（員）表彰申請書

消防団（員）の表彰について下記のとおり申請します。

記

1 消防団表彰

表彰種別	団名
功 勞 表 彰	
功 績 表 彰	
優 良 表 彰	

2 消防団員表彰

表彰種別	人数
功 勞 表 彰	名
功 績 表 彰（現場）	名
功 績 表 彰（10年）	名
優 良 表 彰	名

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第6号様式（その2）

消 防 団 表 彰

表彰種別						行政区	区					
団名						団長名						
団員数	団長	名	副団長	名	部長	名	班長	名	団員	名	計	名
消防施設の概況												
表彰に値すると認められる事実の詳細												
過去に表彰されたことがあればその概況												
その他参考となる事実												

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第6号様式（その3）

消 防 団 員 表 彰

表彰種別		行政区		区
団名		階級		氏名
任命年月日			勤続年数	
経歴の概要				
特に優良と認められる事実の詳細				
その他参考となる事実				
消防署長の意見				

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第7号様式

消防団員退職功労表彰申請書					
年 月 日					
名古屋市 市長様					
名古屋市 消防団長 印					
次のとおり退職功労表彰を申請します。					
団名		階級		氏名	
任命年月日				勤続	
退職年月日				年数	
消防の経歴					
平素の勤務状況					
退職の理由					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第8号様式（平成26年第2号）

（表）

団 員 名 簿		
団 名		
(フリガナ) 氏 名		生 年 月 日
団 員 番 号		
現 住 所		
職 業		
任 免 事 項	年 月 日	
備 考		

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

（裏）

表 彰 歴

団 名		氏 名	
表彰年月日	表 彰 種 別		備 考

第9号様式

消防団員任免簿

発令年月日	任免事項	氏 名	階 級	備考（団員証番号等）

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第10号様式（その1）

表 彰 簿 （消 防 団）

表彰年月日	表彰種別	表 彰 の 内 容	表 彰 者 名

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第10号様式（その2）

表 彰 簿 （消 防 団 員）

表彰年月日	表彰種別	表彰の内容	階級	氏 名	表 彰 者 名

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第11号様式

分限懲戒簿

年 月 日	分限懲戒事項	階級	氏 名	備 考

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第12号様式

公務災害記録簿

災害発生 年 月 日	災害発生 原因及び 傷 病 名	補償種別	受 給 年 月 日	受給 金額	受給者		備 考
					階級	氏 名	

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第13号様式（その1）

設 備 機 材 台 帳

団 名	名古屋市		消防団	
建 物	所 在 地			
	所 有 区 分			
	構 造		屋 根	
	建 築 階 数		設 置 状 況	
	詰所建築面積		詰所延べ面積	
	建物全体面積		給水衛生施設	
	建 築 年 月 日		使用開始年月日	
	備 考			
土 地	所 有 区 分			
	所有者住 所 氏 名			
	契 約		申 請 者 名	
	敷 地 面 積		最新許可番号等	
	最新契約期間			
	使 用 料		減 免 措 置	
	備 考			

注 付近見取図及び平面図を添付すること。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第14号様式

給貸与品交付簿

氏名 _____

品名	給貸与 年月日	数量	給貸与 年月日	数量	給貸与 年月日	数量	備考
	返納年月日	数量	返納年月日	数量	返納年月日	数量	
~~~~~							

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第15号様式

会計簿

月	日	摘要	収入金額	支出金額	差引残額
~~~~~					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第17号様式

<p>消 防 団 員 殉 職 報 告 書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>名古屋市長様</p> <p style="text-align: right;">名古屋市 消防団長 印</p> <p>次のとおり消防団員の殉職がありましたので報告します。</p>			
団 名		階 級	
氏 名		任命年月日	
現 住 所			
殉 職 の 日 時			
殉 職 の 場 所			
殉 職 の 原 因 及びその状況			
そ の 他 参 考 と なる 事 項			

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第18号様式

<p>消防団員傷病発生報告書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>名古屋市長様</p> <p style="text-align: right;">名古屋市 消防団長 印</p> <p>次のとおり消防団員の傷病発生がありましたので報告します。</p>			
団名		階級	
氏名		任命年月日	
現住所			
負傷の日時			
負傷の場所			
負傷の原因 及びその状況			
その他参考 となる事項			

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。